

# [経済]学部1年男子の 合格体験記

## 自己紹介

こんにちは！僕は福島県出身、経済学部の1年生です！東北大学は福島県出身の人が多いです！仙台に来るのが憧れだったので、とても充実した日々が送れています。AOⅢ期入試で入学しました。

## 東北大を志望した時期とその理由

志望した時期：高校3年の春

理由：当時は実は理系志望で、少し勉強に行き詰まってしまっていた時、自分のやりたい事はなんだろうと、一度考え直しました。そしてある時に、東北大学の経済学部のホームページを見て、自分が興味を持っていた、プロスポーツチームの経営の知識など、幅広く経済学・経営学を学べるカリキュラムに魅力を感じました。

## 受験期の勉強方法

自分はとにかく基礎を徹底することを心がけました。数学であれば、難しい応用問題に時間を10分以上かけるのではなく、その10分で基礎問題をたくさん解いていました。基礎が身につけていけば、難しい応用問題に直面したときも、「あの問題で使った解き方が利用できるかも……」と考えることができます。社会や理科においても、教科書や参考書を何度も読み込んでインプット作業を繰り返すことで点数を伸ばしていきました。

英語や国語の読解問題は、解説をよく読み込んでいました。どうしてこの選択肢になるのか、記述問題には何の言葉を盛り込んでいけば良かったのか、解説と自分の回答を照らし合わせることで、得点アップへの近道です。

## モチベーションの保ち方

大学が公開している動画やパンフレットを見て、東北大学を目指すことへのモチベーションを高めていました。また、単純に疲れてしまい勉強に嫌気がさしたら、友達と放課後に話したり、遊びに行ったりしていました。もちろんその時間が勉強より多くなってしまったらまずいですが、気分転換程度であれば全く問題はありません。受験は本当に疲れがたまると日々を過ごさなくてはならないので、定期的にリラックスしてくださいね。

## 受験直前～当日

僕は福島県出身ということもあり、ある程度仙台のことは理解していたので、前日に仙台に入って早めにホテルにチェックインした後は、翌日の面接のための想定問答練習や、時事問題の勉強をして、対策に全力を尽くしていました。実際この時間がとても役に立ち、本番はスムーズに答えることができました。AOⅢ期の対策はセンターが終わってからしかできないので、短期間で仕上げた中途半端な回答をすると教授の方々に突っ込まれてしまいます。なので、前日の空いている時間などを有効的に使って完璧に仕上げ、本番に向かいましょう。



## 大学に入学して…

### 【一人暮らし】

一人暮らしが始まると、本当に親のありがたみに気づきます。ご飯は自分で毎朝毎晩用意しなくてはならないし、食器を洗って、洗濯や掃除もしなくてはなりません。当たり前のようにですがこれは本当に大変です。大学から帰って来ると疲れて面倒になって外食やスーパーのお弁当などですませたり、朝急いで洗濯物を干して1限に遅刻しそうになったりと、家事を怠ると生活習慣を乱してしまいます。僕も何とか改善しようと頑張っていますが、なかなか上手くいきません。

### 【勉強】

大学の勉強ははっきり言ってとてもレベルが上がります。授業を聞いてもさっぱり……なんてこともたまにあります。しかしそれは、自分の興味のある分野をとことん深くまで掘り下げることができるという事です。自分で時間割を作り、講義を受け、好きなように好きなだけ知識を広げることができます。僕は高校の時から興味があったスペイン語の勉強に勤しんでいます。講義ではネイティブスピーカーの方々と実際にお話しする機会があり、そこで自分の学んで来た語彙、文法、発音のスキルを試すことができます。少しずつスムーズに会話もできるようになっていくのがとても楽しいです。

## 受験生へのメッセージ

受験は本当に大変で辛い時期ですが、乗り越えた先には、あの時頑張って本当に良かったと思える時間と仲間が待っています。あと少し頑張って、夢の大学生活を楽しめるよう、心から応援しています。頑張ってください！

